- (1) 平面上において座標軸に平行な主軸 (長軸,短軸)をもち,x軸,y軸の両方に接する楕円を考える。その中心のx座標をaとする。このような楕円のうち点A(1,2)を通るものが存在するためのaの範囲を求めよ。ただし円は楕円の特別な場合とみなすものとする。
- (2) (1) の楕円がちょうど 2 つ存在するような a に対して , その 2 つの楕円の中心を B , C とする . $\triangle ABC$ の面積を S(a) で表すときこの関数のグラフをかけ .